

三小タイムズ

令和2年9月1日発行 校長 辻 久恵

道徳科授業（2年4組）

主題名 自分とちがうともだち

教材名 およげないりすさん 出典 光村図書

内容項目 C公正・公平・社会主義

本時のねらい

泳げないことで遊べないリスさんと、どうすれば遊べるかを考える動物たちの姿を通して、違うところがあっても仲良くすることの大切さについて考えさせ、違いを大切にして、誰にでも公平に接しようとする心情を育てる。

学習の展開

○自分と友達の違いについて考える。

☆食べ物 ☆性格 ☆趣味 ☆名前 ☆服 ☆顔 ☆好きな授業

○「およげないりすさん」聞いて話し合う。

- ・「泳げないからダメ」と言った3匹はどんなことを考えたか。
- ・りすさんと一緒に島へ行っている3匹はどんなことを思ったか。
- ・3匹はどうして変わったのでしょうか。

☆りすさんがいないと寂しいな。明日は遊んであげよう。

☆りすさんがいたほうがいい。でも泳げない。どうしよう。

☆誘えばよかったな。同じ仲間だしな。

☆りすさん、悲しそうだったな。

- ・自分と違う友達と仲良く遊べたことはありますか。

○学びを振り返り「自分と違う友達」について考える。

- ・自分と違う友達と仲良く遊ぶために大切なことは何か、今日の学習を振り返ってまとめましょう。

☆自分とは違ってても仲良くすることは大切。

☆人と人が違ってても一緒だと楽しい。

